

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月26日		記入者		連絡先 3159
部 名	都市部	課 名	都市整備課	課長名	河本 公文
事務事業名	市街地・商業地整備推進アドバイザー派遣事業				
予算上の事務事業名	アドバイザー派遣事業				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	34110	
基本目標	Ⅲ「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政 策 名	第4章 広域交流都市を形成します				
基本施策名	第1節 魅力ある広域交通拠点の整備				事業開始年度
施 策 名	第1施策 活気ある中心市街地の整備				平成元年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市市街地・商業地整備推進アドバイザー派遣事業実施要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	サービス提供				▼
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）</p> <p>魅力ある市街地整備及び商業地整備を進めるため、地域住民のまちづくり組織等に対し、必要な指導・助言を行う専門的な知識及び経験を有するアドバイザーを派遣するもの。</p> <p>(2) 対象（誰、何）</p> <p>商業地形成事業計画策定区域内で、市街地整備及び商業地整備を進めるために地域住民が組織するまちづくり研究会等</p> <p>(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。</p> <p>平成17年度の派遣実績は無いが、課の窓口にはいくつかの相談があり、今後専門的なアドバイザーの派遣の必要性も見込まれる。</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	0	0	0	120	120
一般財源	0	0	0	120	120
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	0	131	131
事業コスト合計	0	0	0	251	251
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	アドバイザー派遣事業			対象名称と単位	派遣回数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	0	251	251
対象数	0	0	0	4	4
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	62,750	62,750
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	派遣要請（回）	指標式と指標の説明	派遣要請／派遣回数*100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	0.0	0.0	0.0		
目標	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	派遣要請（回）	指標式と指標の説明	派遣要請／派遣回数*100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	0.0	0.0	0.0		
目標	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		住民で組織する街づくりに対する研究等にアドバイザーを派遣する事業であり、その熟度により執行していく。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
今後については、市民のまちづくり活動等を総合的に支援する「街づくり支援課」が所管するアドバイザー制度との統合に向けて検討を進めていきたい。					
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			